

～「よし！ごみを減らそう！」と思ってくれる人が一人でも増えるように願いを込めて～



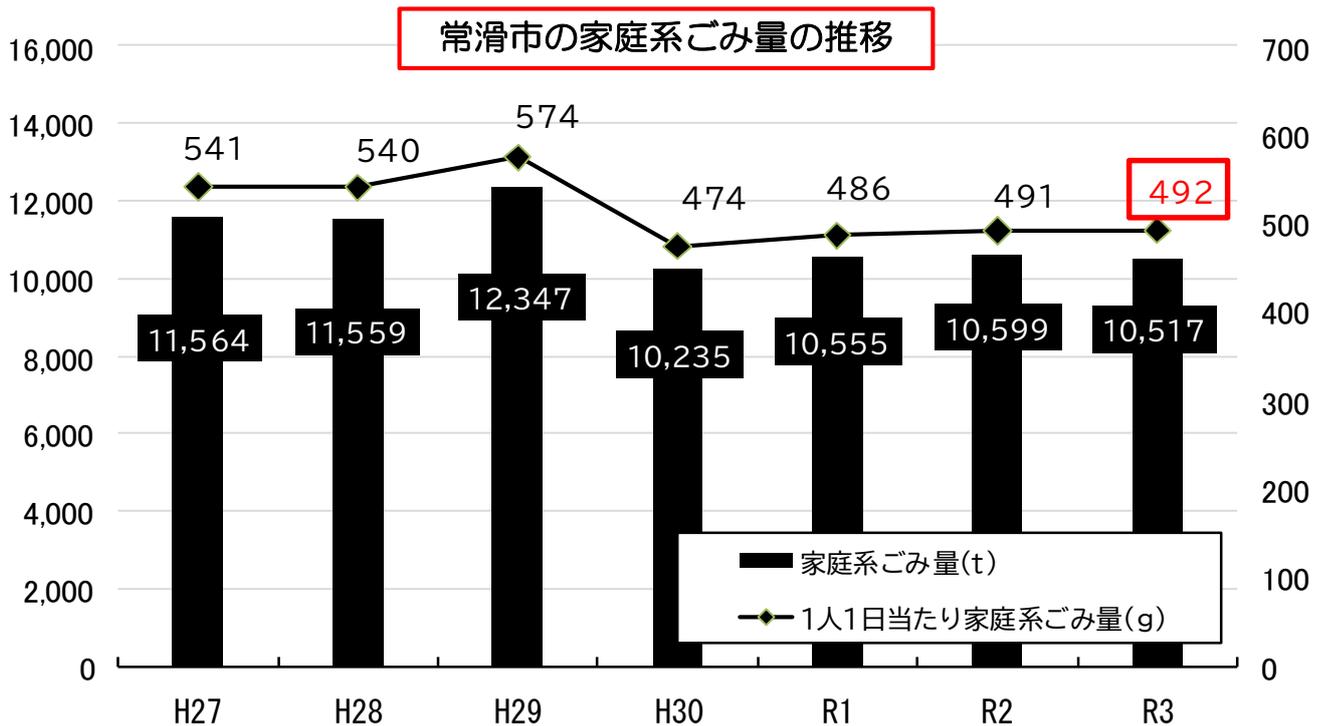
4R (第51号)

『リフューズ^{断る} リデュース^{減らす} リユース^{繰り返し使う} リサイクル^{資源化する}』

1人1日当たりの家庭系ごみ排出量500g以下を達成！

令和3年度の1人1日当たりの家庭系ごみ排出量は、**492g**となり、「常滑市ごみ処理基本計画」で目標としている500gを下回る結果となりました！ご協力ありがとうございました！

しかし、常滑市のもえるごみの中身の調査を行った結果、まだ食べられる物（食品ロス）10.1%、資源物は28%も含まれておりました。食品ロスを減らすため、買い物の前には食品の在庫を確認し、必要なものだけ買いましょう。また、プラスチック製容器包装や紙類などの分別の徹底によりもえるごみの中の資源物を減らすことができます。



常滑市では、平成29年度から令和4年度までに**500g**を目指して、ごみ減量に皆様と頑張っています。

スローガンは『4R **とこなめ チャレンジ500**』気が付けば **私が主役 ごみ減量**です。一人ひとりがごみの減量化・資源化を意識して、引き続き500g以下を継続できるよう、ご協力をお願いいたします。

「4R とこなめ チャレンジ500」気が付けば わたしが主役 ごみ減量

常滑市では、1人1日当たりの家庭ごみ排出量**500g**を目標としています。

【お問い合わせ】生活環境課 0569-47-6115

明日からできるごみ減量にチャレンジ！



チャレンジ1 ピンクのごみ袋のサイズダウン

大サイズを使用している家庭は中サイズへサイズダウン！

大サイズは45ℓ当たり1枚50円ですが、中サイズは30ℓ当たり1枚30円と大サイズは少し割高になっています。家計にも環境にもやさしく、ごみ袋のサイズを小さくしてみましょう！



中サイズ以下がお得！

チャレンジ2 ピンクのごみ袋に紙類を入れない

紙類は汚れていなければ『もえるごみ』でなく資源物へ！

お菓子の箱やハガキ、レシート、窓あき封筒など紙類は汚れてなければ、「その他紙類」としてリサイクルできます。ビニールや金属がついていてもOKです！透明又は半透明のビニール袋か紙袋に入れて、月2回の地区資源物回収か資源回収ステーションに持って行きましょう！



資源物になります！

チャレンジ3 家庭ごみの約1/3を占める生ごみの減量

初級編…水切りを十分にします。生ごみの水分を絞ることによりかなりごみの量は減ります！

中級編…不要なものを買わないように、買い物前に冷蔵庫の中をチェックする。家に帰ってから余分なものを買ってしまったと後悔しないよう小まめにチェックしましょう！

上級編…生ごみ減容機器（コンポスト、EMバケツ、キエーロ、電動式生ごみ処理機器）を利用する。常滑市では購入した方に報奨金を支給しております。自分のライフスタイルにあった生ごみ減容器を購入して生ごみの出ない生活をしてみませんか！



水をしっかり切る！



買い物前にチェック！

※指定ごみ袋から生ごみを減らすことにより、カラスに荒らされることも少なくなります！

【お知らせ】

ごみの処理施設が、「クリーンセンター常武」から「ゆめくりん」に変更したことに伴い、もえるごみの収集時間が、遅くなったり、早くなったりしております。もえるごみの回収は朝7時30分から順次回収をしております。

早くなった地区につきましては、ごみ収集車が収集した後にはごみの回収はいたしませんので、早めにごみ出ししていただきますよう、ご理解とご協力のほど、よろしくお願い致します。